

夏の美肌新習慣 『汗かき保湿ケア』のご案内

～ 内科・皮膚科医 馬淵知子先生 寄稿 ～

スキンケア・ボディケア・ヘアケア製品の化粧品製造を行う株式会社マックス(本社:大阪府、代表:大野 範子)の「汗かきエステ気分 スキンケアローズ(バスソルト)」が、全国のドラッグストアID-POSデータ(※1)の集計の結果、2017年度に売上・数量ともに日本一売れたバスソルトであることが分かりました。

この結果に伴い、バスソルトのトップブランド企業として、もっと多くのお客様へ有効活用していただくべく、これからのお肌に厳しい季節におススメの、夏の美肌新習慣『汗かき保湿ケア(内科・皮膚科 馬淵知子先生寄稿文)』をご案内させていただきます。

※1 日本最大級のビッグデータホルダー『True Data』が保有する全国主要ドラッグストアのID-POS(600万人分の購買行動)の標準パネルデータ

汗は「天然の美容液」！ “夏こそ”バスソルトの入浴で汗かき保湿ケアを。

夏の乾燥から肌を守る最適な手段の一つは、よい汗をかくことです。汗はべとつくし臭いの元になりそうと、汗をかくことを敬遠される方も多いようですが、これは間違い。よい汗はべとべとや臭いの元になりにくいばかりか、肌の潤いや新陳代謝を保つために不可欠なのです。そこでよい汗をかくために試して頂きたいことが「入浴習慣」。じっくり汗をかくことは、よい汗をかく体づくりに役立ち、肌へもとても良い効果があるのです。

入浴によって最初に出てくる汗は、肌の老廃物を排出してくれます。その後に出てくるサラサラとした汗は、純度の高い水分で構成されており、入浴で浸透性が高まった肌を更に潤してくれます。汗が「天然の美容液」と言われるのは、そのためです。そして、そういった汗をしっかりとくためには、入浴の際にじっくりと体を芯から温めてくれる入浴剤を使用することが有効で、その中でも温感作用の高いバスソルトがおススメです。しっかりと汗をかくためには40℃以下のお湯に15～20分程度浸かることですが、中々そこまで時間が取れない方でもバスソルトを活用することで、効率よく体を芯から温め汗かき効果が高まることに期待がもてます。

ただし注意も必要。入浴中は意外と汗をかいているので、入浴前後の水分摂取を忘れていけません。そして、入浴後5～10分以内での保湿も大切です。なるべく早く保湿ケアすることで、肌にフタをして水分蒸発を防ぐことができます。バスソルト(塩)で芯から温めることで、冷房による冷え対策や夏バテの予防にも期待大。さらに、あせもやニキビなどへ殺菌効果が有効な場合もあるので、夏に背中やお尻にニキビができやすいという方にも活用して欲しいものです。

この夏、バスソルト入浴による“汗かき保湿ケア”の新習慣をうまく取り入れて、より美しい肌を目指しましょう。

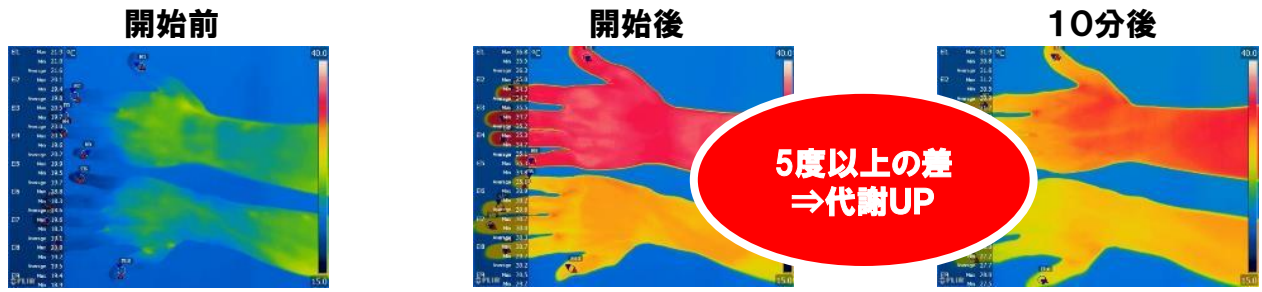


マブチメディカルクリニック
院長 馬淵知子先生

Profile

東京医科大学医学部医学科卒業後、東京医科大学病院に勤務。その後、さまざまな分野から人間の体をサポートするためにマブチメディカルクリニック開設、同院長となる。平成23年には学校法人食糧学院の理事就任。同学院の副校長も務め、「食」に秘められた未知の力を研究するとともに、若い世代への啓蒙を手掛けている。

参考資料① サーモグラフィによるバスソルト使用の際の温度変化 (※2)



画像の上の手が「バスソルト」を入れた湯船につけた後の肌の温度変化で、画像下の手が「入浴剤無し」の湯船につけた後の肌の温度変化。
＝バスソルトは、汗かき保湿ケアを行うために適した“高い温浴効果”を発揮します。

参考資料② 季節による入浴習慣の変化と、入浴剤市場の動向

<男女別・年代別 春・夏>

	合計	シャワーのみ (湯船につからない)	湯船につかる	「シャワーのみ」と「湯船につかる」を使い分ける	その他
全体	3946	28.4	44.2	26.8	0.6
男性	2386	29.2	45.3	24.8	0.7
女性	1560	27.2	42.7	29.8	0.3
20代	70	51.4	30.0	28.6	0.0
30代	408	38.8	36.0	24.0	1.2
40代	1021	33.3	39.9	26.0	0.8
50代	1268	27.7	44.4	27.4	0.5
60代	806	21.7	49.7	28.4	0.2
70代以上	373	16.1	56.0	27.6	0.3

全体 ■ +10% ■ +5% ■ -5% ■ -10% (%)

<男女別・年代別 秋・冬>

	合計	シャワーのみ (湯船につからない)	湯船につかる	「シャワーのみ」と「湯船につかる」を使い分ける	その他
全体	3946	14.4	68.8	16.1	0.7
男性	2386	15.6	68.2	15.4	0.8
女性	1560	12.6	69.7	17.3	0.4
20代	70	38.6	42.8	18.6	0.0
30代	408	25.5	53.0	20.3	1.2
40代	1021	18.0	62.7	18.5	0.8
50代	1268	12.5	69.3	17.6	0.6
60代	806	9.2	79.0	11.4	0.4
70代以上	373	6.2	83.4	9.9	0.5

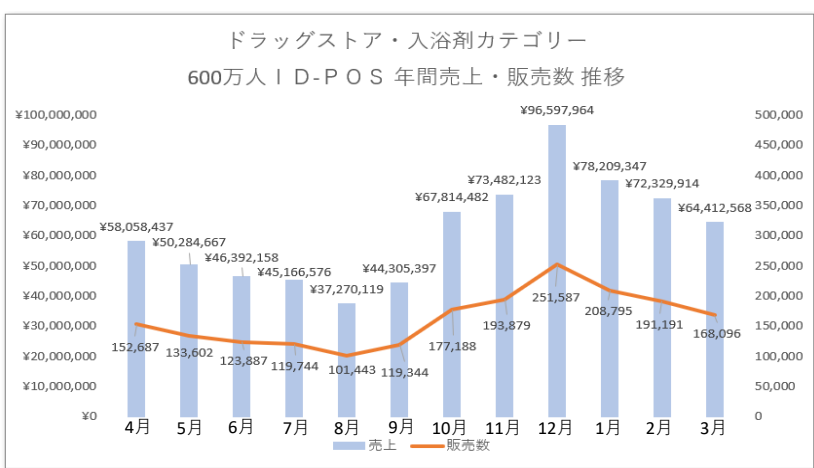
全体 ■ +10% ■ +5% ■ -5% ■ -10% (%)

出典：株式会社プラネット 意識調査『Fromプラネット』 (※3)

春夏の入浴習慣は、秋冬と比べて「シャワーのみ(湯船につからない)」方が増加。特に20代は、“二人に一人が毎日シャワーのみ”でお風呂を済ませています。

※2 マックス化粧品開発研究所調べ (結果には個人差があります)
※3 調査概要：期間2017年12月～2018年1月/DIMSDRIVEモニター3946名/ネットアンケート

◇2017年度



	4月	5月	6月	7月	8月	9月
売上	¥58,058,437	¥50,284,667	¥46,392,158	¥45,166,576	¥37,270,119	¥44,305,397
販売数	152,687	133,602	123,887	119,744	101,443	119,344

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
売上	¥67,814,482	¥73,482,123	¥96,597,964	¥78,209,347	¥72,329,914	¥64,412,568
販売数	177,188	193,879	251,587	208,795	191,191	168,096

全体 ■ + 5 0 % ■ + 2 5 % ■ - 2 5 % ■ - 5 0 % (%)

出典：True Data『2017年全国主要ドラッグストアID-POS標準パネル』

**上記、入浴習慣の変化を裏付けするように、入浴剤市場の夏場は、売上・販売数が毎年急速に鈍化。
＝消費者の意識も売場も、夏場に美肌のために入浴して汗をかくことは習慣化されていません。**

<2017年度 バスソルト日本一“汗かきエステ気分 スキンケアローズ”商品概要>

販売開始 2016年9月～／価格 オープン／本体重量 500g／
主にドラッグストア、ホームセンター、スーパーマーケットなどで販売／
2017年度出荷数 約30万個

<株式会社マックスについて>

本社：〒581-0084 大阪府八尾市植松町2丁目9番29号
代表：代表取締役社長 大野 範子
創業：1905年(明治38年)3月
Tel:072-994-5050(代) Fax:072-994-4531(代)
URL: <http://soapmax.co.jp/>



事業内容:化粧石けん・薬用石けん(医薬部外品)・液体石けん(ボディークリーム)・入浴剤(医薬部外品)・液体洗剤(シャンプー・リンス)等の製造・企画・販売。